

作って遊ぼう！^{ふちんし}浮沈子フィッシング

「浮沈子」とは力を加えると水に浮かんでいた物が沈み、力を加えるのをやめると浮かぶ、昔ながらのおもちゃのことです。圧力を加えることで、「浮沈子」の中の空気が縮んで浮力が小さくなることを利用しています。

ここで作る「浮沈子フィッシング」は、浮沈子の下に導線を取り付けて、釣りのような遊びができるように工夫したものです。多少「コツ」が必要ですが、チャレンジしてみましょう。

【材料】

- 500mlペットボトル
- たれびん
(100円ショップで販売されているもの)
- ワッシャ ○導線
- 安全ピン ○ゼムクリップ
- 発泡スチロール ○消しゴム

【工作用具】

- 油性ペン ○ペンチ ○カッター

1 浮沈子を作る

- (1) たれびんの胴体の中ほどにある3か所の出っばりのところに、それぞれ上から見て右側から針をさす。(写真1)
- (2) ワッシャをはめて、ふたを閉める。(写真2)
- (3) 導線を首に巻き付けるようにして取り付け、先を曲げてかぎ針にする。本体にペンでもようを付ける。(写真3)



写真1



写真2



写真3

2 ターゲットを作る

- (1) 消しゴムの上に発泡スチロールをのせて、U字型の針金で上からさす。(写真4)

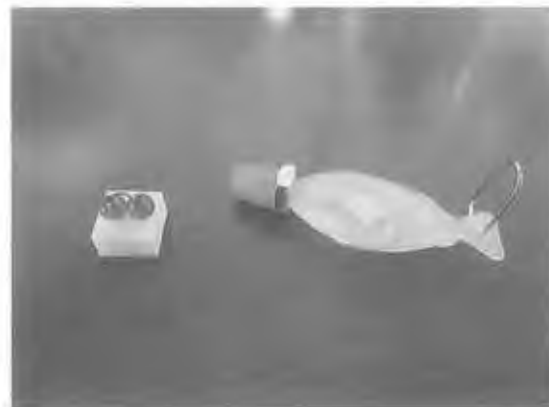


写真4

3 ビーカーの水に浮かばせて調節する

- (1) ターゲットは浮かばないように発泡スチロールの枚数で調節する。(写真5)



写真5

- (2) 浮沈子は肩の辺りまで水を入れ、ターゲットをつるしたときにかろうじて浮かぶ程度に空気の量を調節しながら、たれびんの中に水を入れる。(写真6)



写真6

4 ペットボトルに水を入れる

- (1) ペットボトルに水を満たして、ターゲットとたれびんを入れ、ふたをしっかりと閉める。
- (2) ペットボトルを繰り返し押し、浮沈子が沈まない場合は、1度取り出して水の量を調節する。(写真7)

5 フィッシングにチャレンジ

- (1) 作ったターゲットを釣り上げよう。
- (2) いろいろなターゲットを作ってみよう。



写真7